

秋田自動車道
R 7 秋田管内塩分量調査
特記仕様書

令和 7 年 10 月

東日本高速道路株式会社
東北支社 秋田管理事務所

目 次

第1章 総則

1－1	調査等概要	1
1－2	適用する共通仕様書	1
1－3	テクリスへの登録	1
1－4	履行期間	2
1－5	資料の貸与	3
1－6	計画工程表の記載について	3
1－7	計画工程表に基づく作業状況の報告	3
1－8	調査打合簿の作成及び提出について	4
1－9	保安に関する事項	4
1－10	環境保全に関する事項	4
1－11	成果品	5
1－12	ウィークリースタンスの取組み	5

第2章 業務細部に関する事項

2－1	業務内容	6
2－2	現地踏査	6
2－3	試料採取	6
2－4	鉄筋探査	6
2－5	試験分析A	7
2－6	試験分析B	7
2－7	報告書作成	7
2－8	打合せ	7
2－9	交通費・宿泊費	7
2－10	成果品	8

第3章 補足事項

3－1	現地立ち入りについて	9
3－2	遠隔立合	9
3－2	補足事項	9

添付資料

- 様式－1 履行期間通知書
- 様式－2 計画工程表

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 秋田自動車道 R 7 秋田管内塩分量調査

1-1-2 路線名 秋田自動車道
日本海東北自動車道

1-1-3 履行箇所

秋田自動車道

岩手県和賀郡西和賀町

(自) 湯田 IC

秋田県山本郡三種町鹿渡

(至) 琴丘森岳 IC

日本海東北自動車道

秋田県由利本荘市岩城内道川

(自) 岩城 IC

秋田県秋田市河辺松淵

(至) 河辺 JCT

1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数 量	備 考
調査業務		
現地踏査	1 式	
鉄筋探査	12 箇所	
試料採取 A	9 箇所	
試料採取 B	3 箇所	
試験分析 A	60 試料	蛍光 X 線分析 5 試料／箇所
試験分析 B	3 試料	電位差滴定法 (JIS A 1154)
報告書作成	1 式	

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和7年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-1-2-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを

送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書 1－3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（１）受注時は、受注者が設定した業務の始期から 15 日以内

（２）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から 15 日以内

（３）完了時は、完了届提出日の翌日から 15 日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が 15 日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1－4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1－1.3「着手日等」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式－1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 240 日間（まで）

1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-15 「資料の貸与及び返却」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、履行期間中の調査等業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	貸与予定日	備考
既設橋梁等完成図	契約締結の日の翌日より 7日以内	電子データ

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで、夏期休暇（3日）を除く。

1-6 計画工程表の記載について

調査等共通仕様書 1-14-1 「作業計画書の提出」（2）に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式一2）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、及び共通仕様書 1-22 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
構造物塩分量調査	現地踏査	
	試料採取 A	
	試料採取 B	
	試験分析 A	
	試験分析 B	
	報告書作成	

1-7 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-22 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-14-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1－8 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による調査等共通仕様書 1－22 に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出にあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1－9 保安に関する事項

1－9－1 調査用車両の区別

受注者は調査に使用する車両と一般車両の区別をするため、以下に示す調査用車両の標識と同等以上の標識版を設置するものとする。なお、表示内容の変更を監督員が指示した場合、受注者はその指示に従わなければならないものとする。

調査用車両表示板参考図

材質：耐水合板、強化プラスチック

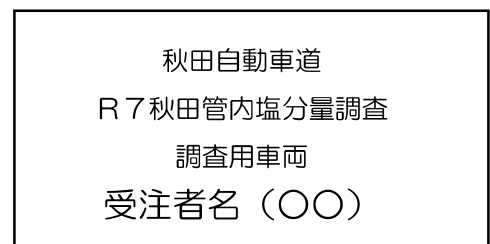
布製またはラミネート加工した印刷物

色彩：下地黄色、文字黒色

寸法：A 3 程度

自体：丸ゴシック体（受注者名の文字の大きさは、ほかの文字より大きめにする）

〇〇：受注者車両の通し番号



1－9－2 飛散防止対策

本調査区間には道路が交差しているため、材料等の飛散・落下による交通車両及び一般行人の事故等を未然に防止する措置を講じなければならない。

1－9－3 保安に関する費用

本特記仕様書 1－9－2、3 に要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

1－10 環境保全に関する事項

1－10－1 砂塵等の防止

受注者は、調査用機械による砂塵等の被害を第三者に及ぼさないよう善良な管理を行うものとする。

1－10－2 騒音等に関する配慮

受注者は、調査等業務に伴う調査用機械について、近隣の地域住民へ十分な配慮を講じて調査を行わなければならない。

1－10－3 環境保全に関する費用

環境保全に関する事項のうち本特記仕様書 1－10－1、2 に要する費用は、諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

1－11 成果品

共通仕様書 1－46－1 「成果品」によらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。

1－12 ウィークリースタンスの取組み

ウィークリースタンスの取組みとは、受発注者間における仕事の進め方として、一週間における受発注者間相互のルールや約束事、スタンスを目標として定め、計画的に業務を履行することにより、業務環境等を改善し、より一層魅力ある仕事、職場の創造に努めることを目的とした取組みであり、本業務において積極的に取組むこととする。

取組み内容は、契約締結後の打合せにおいて監督員と受注者との協議の上実施する取組み事項を定め、工事打合簿を作成し相互に確認するものとする。

あらかじめ定めた取組み事項を実施できない事象が生じた場合の取扱いについては、その都度監督員と受注者と協議の上定めるものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務内容

本業務は、秋田自動車道 黒沢橋、黒沢川橋、河辺1 1 函渠、河辺2 函渠及び五城目1 函渠においてコンクリート構造物の含有塩分量調査を実施するものである。

2-2 現地踏査

現地踏査は、試料採取をする上で必要な現地の状況を把握するものとする。なお、貸与する既存の資料等と現地状況とに相違がある場合は、速やかに監督員に報告するものとする。

現地踏査の検測数量は、1 式とする。

なお、現地踏査に要する日数は2 日を想定している。踏査日数の加算を必要とする場合は、作業計画表の提出時に監督員と協議し、その費用を定めるものとする。

2-3 試料採取

試料採取とは、構造物躯体において内部鉄筋に損傷を与えないように鉄筋探査機により鉄筋位置の確認を行い、「実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン分布の測定方法（案）（JSCE-G 573-3007）」に準じて、躯体からコンクリート粉末の試料採取を行うものである。採取時は慎重に粉末を採取するものとする。また、調査要領 第3章 コンクリート 1-3-2 「調査方法」に示すとおり採取するものとする。採取箇所1 箇所につき3 点の削孔をし、深さ方向に2 0 mm毎に5 断面採取し、採取した試料は各断面ごとに区分して混合しないよう整理するものとする。

削孔部の復旧は、「構造物施工管理要領（保全編）」の断面修復材（モルタル工）の規定に適合する材料にて補修するものとする。

また、調査対象躯体の試料採取位置は、事前に監督員と協議し定めるものとする。

工種名	種別	単位	作業条件	摘要
試料採取A	調査深さ 100mm (5 試料)	箇所	横向き	規制を伴わない方法で侵入し、 検査路および地表や梯子で試料 採取を行う。 (本特記仕様書 2-4 鉄筋探査も同時に実施する。)
試料採取B	調査深さ 100mm (5 試料)	箇所	上向き	

2-4 鉄筋探査

鉄筋探査とは、試料採取A 及び試料採取B でドリル削孔を行う際に躯体内の鉄筋との干渉を避けることを目的とした電磁波レーダー法による鉄筋探査器を用いて鉄筋位置を把握するものをいう。また、調査位置のかぶり深さの推定も合わせて行うものとする。

2-5 試験分析A

試験分析Aとは、採取された試料（コンクリート粉末）を用いて、蛍光X線分析装置により塩化物イオンの蛍光X線強度を測定し、試験分析Bの結果から作成した検量線結果を用いてコンクリート中の塩化物イオン量を算出するものである。

2-6 試験分析B

試験分析Bとは、採取された試料（コンクリート粉末）を用いて、コンクリート材料配合、試料採取部位の違いによる測定結果のばらつきの検証及び検量線の作成、試験分析Aとの相関関係を確認することを目的として、JIS A 1154「硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験方法」（電位差滴定法）による測定を行うものである。分析試料は試験分析Aで採取した試料で行うものとする。なお、分析に使用する試料については監督員と協議し定めるものとする。

2-7 報告書作成

報告書作成とは、本業務の調査概要、調査数量、調査結果等をまとめた報告書の作成をいう。

2-8 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め4回とする。当初の打合せは現地踏査に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社秋田管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

また、Web カメラ及びWeb 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-9 交通費・宿泊費

2-9-1 交通費・宿泊費（外業）

交費・宿泊費（外業）とは、調査業務の外業に必要な交通費・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

2-9-2 交通費・宿泊費（打合せ）

交費・宿泊費（打合せ）とは、調査業務に関する打合せに必要な交通費・宿泊費のことをい

う。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-10 成果品

報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

項目	監督員	NEXCO 総研
報告書（紙）	1 部	-
報告書（電子データ）	2 部	1 部

第3章 補足事項

3-1 現地立ち入りについて

現地立ち入りの際は、事前に当社と十分な打合せを行わなければならない。なお、高速道路敷地の立木等の伐採はできるだけ行わないよう配慮し、伐採が必要な場合は、事前に当社に連絡し、その指示に従わなければならない。

3-2 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-23 立会い及び検査」に定める立会い及び検査について、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

3-3 補足事項

下記に示す事項については、関連する事項の業務内容を変更または追加する場合があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。これに要する費用については、別途監督員と受注者で協議して定めるものとする。

- （1） 現地状況により、試料採取、鉄筋探査の箇所及び数量を変更する場合がある。
- （2） 調査対象構造物の追加及び変更をする場合がある。

以上

秋田自動車道 R7秋田管内埋分量調査 計画工程表(案)

1 構造解析概要

[illegible]

2 貸与貸

[illegible]

3 問題集

[illegible]

4 關係變更協議

項目	実施の有無	実施時期	対比者	19	20	30	10	20	30	19	20	30	10	20	30	19	20	30	10	20	30	19	20	30	10	20	30
①交番署管轄内																											
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無	○(前月) ～ ○(後月)	宛注者																									
有・無																											

5 その他懸案事項

[illegible]

6 協議内容、結果等

検査項目	○	○月○日 ①陽性場所、出席者 ②陰性結果	○月○日 ①陽性場所、出席者 ②陰性結果	○月○日 ①陽性場所、出席者 ②陰性結果	○月○日 ①陽性場所、出席者 ②陰性結果
検査項目					